

**Express5800/StorageServer, iStorage NS シリーズ**  
**ハードディスクがソフトウェア RAID で構成されたモデルのハード**  
**ディスクの障害監視を ESMPRO で行うための手順書**

**NEC**

第1版 2004年12月

## 改版履歴

版数	発行/改定日	改訂内容	備考
1	2004年12月	初版	

- ESMPRO®は日本電気株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- Windows Storage Server 2003 は Microsoft® Windows® Storage Server 2003 の略称です。

## 目次

1. はじめに.....	1
2. <b>ESMPRO/ SERVERAGENT/ SERVERMANAGER</b> のインストール .....	2
3. <b>ESMPRO/ SERVERAGENT/ SERVERMANAGER</b> の設定.....	2
3.1 ESMPRO/ SERVERAGENT での監視イベントの確認と設定 .....	3

## 1. はじめに

ハードディスクがソフトウェアRAIDで構成されたモデルでは、ハードディスクの障害を監視するためにESMPROで障害監視が必須です。ハードウェアRAIDで構成されたモデルでは、ハードディスクのLEDやハードディスクの管理ソフトウェアで障害監視することができますが、ソフトウェアRAIDで構成された装置ではESMPROで監視する必要があります。ただし、NS240はハードディスクの障害をLEDで確認することが可能です。本手順書では、ESMPROでソフトウェアRAIDのハードディスクの障害監視を行う方法について説明します。

ソフトウェアRAIDで構成されたモデル(2004年12月1日現在)

- iStorage NSシリーズ  
NS20、NS20P、NS21P、NS22P (NF8100-115)  
NS23P (NF8100-125/125A/125P01/125AP01)、NS130、NS240
- StorageServer  
LS20、LR20

## ESMPROの通報について

ESMPROを使用すると以下の通報機能を利用することができます。お客様の環境に適した監視方法を選択してください。

- マネージャ通報(ESMPRO/ServerManagerをインストールしたマシンへの通報)
- ページャ通報
- 一般クライアント通報
- インターネットメール通報(別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)
- メール通報(別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)
- ポップアップメッセージ(別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)
- プリンタ出力 (別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)
- ファイル書き出し(別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)
- コマンド実行(別途有償のESMPRO/AlertManagerが必要)

詳細や設定方法は、ESMPRO/ServerAgentのオンラインヘルプまたは「ESMPROサーバ管理ガイド」を参照してください。「ESMPROサーバ管理ガイド」の入手に関しては販売店

またはNEC営業にご相談ください。ESMPRO/ServerAgentのオンラインヘルプは、以下の方法で参照できます。

LS20、LR20、NS20、NS20P、NS21P、NS22P（NF8100-115）の場合

1. 管理 PC の WebUI から[メンテナンス] - [ターミナルサービス]を起動し、iStorage NS に管理者権限のあるユーザでログオンする
2. [スタート]- [プログラム]-[ESMPRO ServerAgent]-[ServerAgent ヘルプ]を起動する

NS23P（NF8100-125/125A/125P01/125AP01）、NS130、NS240 の場合

1. 管理PCのWebUIから[メンテナンス]→[リモートデスクトップ]を起動し、iStorage NS に管理者権限のあるユーザでログオンする
2. [スタート]- [すべてのプログラム]-[ESMPRO ServerAgent]-[ServerAgent ヘルプ]を起動する

## 2. ESMPRO/ ServerAgent / ServerManager のインストール

ESMPRO/ ServerAgent は出荷時に StorageServer / iStorage NS シリーズにインストールされています。また、再インストールの際も自動でインストールされます。

ESMPRO/ServerManager は装置添付の保守・管理ツール CD-ROM または EXPRESSBUILDER(SE)CD-ROM からインストールできます。インストールの手順については、LS20/LR20/NS20/NS20P/NS21P の場合は装置添付のユーザズガイドを参照してください。

NS22P[NF8100-115]/NS23P[NF8100-125/125A/125P01/125AP01]/NS130/NS240 の場合は、装置添付の保守・管理ツール CD-ROM または EXPRESSBUILDER(SE)CD-ROM に格納されている「ESMPRO/ServerManager インストレーションガイド」を参照してください。

## 3. ESMPRO/ ServerAgent / ServerManager の設定

ESMPRO/ ServerAgent / ServerManager の通報機能を使用するには、ESMPRO/ServerAgent と ESMPRO/ServerManager の両方で設定が必要です。ESMPRO/ServerAgent で監視するイベントを指定し、ESMPRO/ ServerManager に通報を行う iStorage NS サーバを登録します。ESMPRO/ ServerAgent / ServerManager の設定に関しては「ESMPRO サーバ管理ガイド」を参照してください。

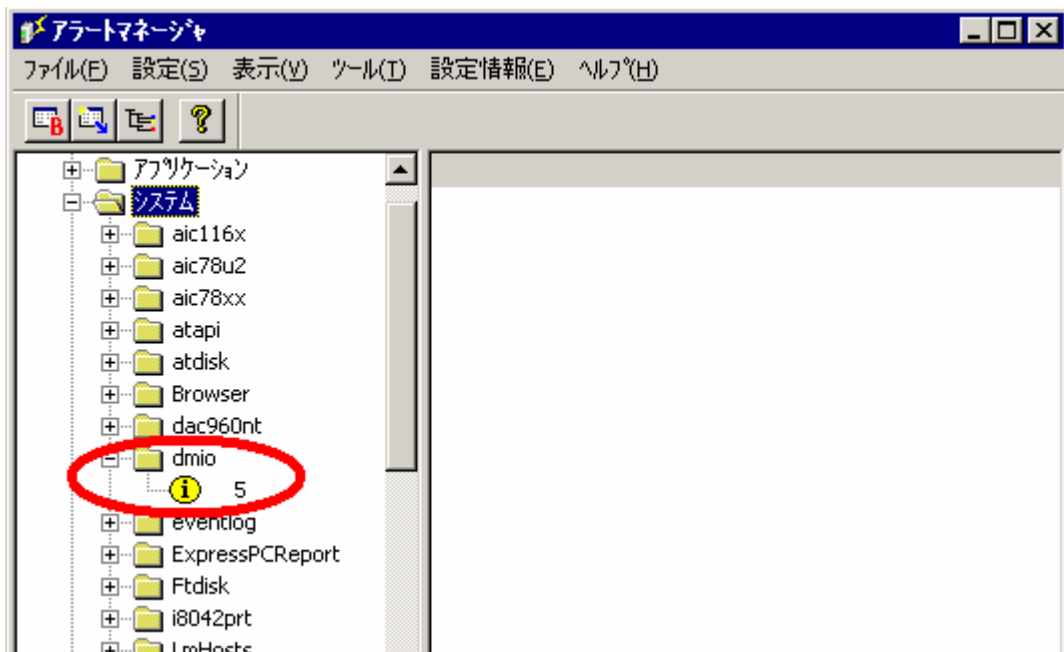
### 3.1 ESMPRO/ ServerAgent での監視イベントの確認と設定



ソフトウェア RAID モデルでのディスクの障害を監視するには ESMPRO/ServerAgent で以下のイベントが監視対象として登録されている必要があります。

ソース名 dmio ID 5 警告


以下の手順で確認し、登録されていない場合は設定を行ってください。

1. 管理 PC の WebUI から[メンテナンス] → [ターミナルサービス] (Windows Storage Server 2003 ベースモデルでは「リモートデスクトップ」) を起動し、iStorage NS に管理者権限のあるユーザでログオンする
2. コントロールパネルの[ESMPRO ServerAgent]を開く
3. [全般]タブの[通報設定]ボタンをクリックし、アラートマネージャを起動する
4. ツリー内の[システム]を展開し、dmio が存在する場合は、さらに dmio も展開する  
ID 5 (黄色いアイコン) が登録されている場合 (以下の図参照) は、×ボタンなどで終了する。未登録の場合は、5 へ進む



5. [システム]を右クリックして[監視イベントの指定]をクリックする
6. [ソース名]からイベントを追加するソース (この例では dmio) を選択し、[イベント ID(E)]から登録するイベントの ID (この場合は  5) を選択して[追加]をクリックする
7. [監視イベント ID(M)]に追加したイベント ID (この場合は  5) が登録されている

ことを確認して、OK をクリックする

8. ツリーを展開し、追加したイベントソースの ID（この場合は dmio  5）を右クリックし、[通報先の指定]をクリックする
9. [通報先リスト]で必要に応じて通報先を選択し、[追加]をクリックする
10. [通報先]に手順 9 で選択した通報先が表示されていることを確認して OK をクリックする
11. 設定が終了したら OK をクリックして開いている画面を閉じる

以上